

広島交通圏のタクシー運賃改定要請について

平成30年10月19日付けで広島交通圏のタクシー事業者である有限会社宝塚タクシーを始めとし、ほか2社から一般乗用旅客自動車運送事業の公定幅運賃の変更（運賃改定）を求める要請書が提出されましたので、「一般乗用旅客自動車運送事業の運賃及び料金の認可申請の審査基準について（H26.12.11付け中国運輸局公示第45号）」のタクシー事業の情報提供ガイドラインで定められた運賃改定申請時の情報提供を行います。

1. 要請の内容

①要請理由

現行の運賃は平成19年11月の改定によるもので、それ以来10年以上本格値上げはしておりません。この間、経営の合理化等企業努力を重ねてきましたが、輸送需要（輸送回数・人員）の減少による収入の減が大きく、タクシー乗務員と一般労働者との賃金格差改善が困難な状況にあります。また、燃料の価格高騰や社会保険料などの諸経費の上昇、安全性及び利便性向上のための設備投資費により経営が圧迫されております。

このため、経営収支や労働条件の改善により、安心・安全・快適なタクシー事業の維持、構築を図りたく、運賃改定の要請をいたします。

②要請の概要

【初乗運賃及び加算運賃】

（要請）普通車1，264mまで680円、236mごとに80円加算

※小型車と中型車の車種区分を統合して普通車とするもの。

深夜早朝割増 22時から翌朝5時まで 2割増し

（現行）小型車1，174mまで550円、326mごとに80円加算

中型車1，219mまで560円、281mごとに80円加算

深夜早朝割増 23時から翌朝5時まで 2割増し

③運賃改定率

増収率：19%

④要請・現行運賃額比

区分		現行		要請	
初乗運賃	特定大型車	1,257 mまで	680 円	特定大型車	1,273 mまで 820 円
	大型車	1,232 mまで	610 円	大型車	1,250 mまで 730 円
	中型車	1,219 mまで	560 円	普通車	1,264 mまで 680 円
	小型車	1,174 mまで	550 円		
加算運賃	特定大型車	243 mまでごとに	90 円	特定大型車	227 mまでごとに 100 円
	大型車	268 mまでごとに	90 円	大型車	250 mまでごとに 100 円
	中型車	281 mまでごとに	80 円	普通車	236 mまでごとに 80 円
	小型車	326 mまでごとに	80 円		
時間距離併用運賃	特定大型車	1分30秒までごとに	90 円	特定大型車	1分25秒までごとに 100 円
	大型車	1分40秒までごとに	90 円	大型車	1分30秒までごとに 100 円
	中型車	1分45秒までごとに	80 円	普通車	1分25秒までごとに 80 円
	小型車	2分00秒までごとに	80 円		
待ち料金	特定大型車	1分30秒までごとに	90 円	特定大型車	1分25秒までごとに 100 円
	大型車	1分40秒までごとに	90 円	大型車	1分30秒までごとに 100 円
	中型車	1分45秒までごとに	80 円	普通車	1分25秒までごとに 80 円
	小型車	2分00秒までごとに	80 円		

時間制運賃	特定大型車	30分までごとに	3,700 円	特定大型車	30分までごとに	4,550 円
	大型車	30分までごとに	3,340 円	大型車	30分までごとに	4,100 円
	中型車	30分までごとに	2,930 円	普通車	30分までごとに	3,500 円
	小型車	30分までごとに	2,420 円			
迎車回送料金	無し			無し		
運賃の割増	寝台車割増		2割増	寝台車割増		2割増
	深夜早朝割増	23時から翌朝5時まで	2割増	深夜早朝割増	22時から翌朝5時まで	2割増
運賃の割引	身体障害者割引		1割引	身体障害者割引		1割引
	知的障害者割引		1割引	知的障害者割引		1割引

2. 広島交通圏の輸送実績の推移（広島県タクシー協会調べ）

	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
輸送収入（百万円）	22,363	22,004	21,283	21,370	20,764	20,398	19,513
輸送回数（千回）	17,494	17,278	16,691	16,551	16,174	15,836	15,071
輸送人員（千人）	24,259	24,024	23,192	23,230	22,483	22,237	21,017

3. これまでの経営合理化の状況、今後の取組み

これまで、お客様を安全に目的地にお連れするという輸送の安全は絶対条件として、安全運転の徹底による事故費の削減、並びに、タクシー車両の効率的稼働及び事務所費等固定費の削減等、経営の合理化健全化を図ってまいりましたが、輸送収入は減少の一途を辿り、労働条件の改善も難しい状況にあることから、減車を行い会社のスリム化も行いました。

更に、お客様の利便性向上及び運行管理の効率化を進めるためにスマートフォンの位置情報を利用した配車システムも導入しました。

今後も安全運行に関する投資は惜しまず、無駄な出費を抑えるとともに労働条件の改善を図るべく健全経営を行いたい所存です。

4. 運賃料金の多様化の内容

タクシーを安心してご利用いただくために、移動途中で渋滞があっても、事前に決めた運賃しかいただかない定額運賃を始めております。大規模イベントで JR 駅から会場までや広島市内エリアから広島空港・岩国錦帯橋空港行きで設定しており、メーター運賃よりも割安運賃になっています。

また、夜間の流川・薬研堀地区内で幹線道路まで歩かずとも、その場でご乗車いただきやすくするために午後 8 時から翌午前 2 時まで、時間距離併用制運賃のうち距離制運賃のみいただき時間制運賃は適用しないサービスも行っております。

今後の運賃料金は、キャッシュレス化と相まって多様な支払い形態及び割引制度が実施されると思われまますので、健全経営を維持しつつサービス向上に努めます。